任させていただきました。御期待

皆さんの推選によつて会長に就

を活発にする面からもホームルー ていると考えます。それで生徒会

ム活動を充実させたい。その具体

文化・体質・風紀の各執行部の細 クラブの横の関係を強化したい、

かな計画は各委員が決定した後検

神先

惣平

ム活動が低調なのが大きく原因し 推し進める機関であるホームルー 様に思われます。良い学校生活を の生活を送り統一がとれていない

い雰囲気に

にそうように最善をつくします。

策は次の通りです。

生徒会々長に山 H

京都市北区小松原南町 TEL@2334

両会長はその就任のあいさつを次の様に本紙によせられている。 たが、高校は高二の山田君が大多数をもつて信任され、四日からその活動がはじまつた。 中学もおくればせながら、会長に中三神先君が信任され、大いに気をはいている。 高校、中学ともに新会則成立後の始めての会長の選挙ゆえに、その成り行きが注目され 立候補は僅かに一人 約 を

して、生徒会々長という大役に就 日信も無いのにふらふらと立候補 磁だ残念であると思います。 が洛星の校風となってしまうのは **含な事であり、又この様な消極性** へも無いなんていう事は全く不名 部切の日になつても 立候補者が一 を言える柄ではないのですが、規 いてしまつた様な訳で、大きな事 松政正後初の会期だというのに、 離も立候組者が無かつたので、

所決されておりません。 れまでのおかしな風潮から完全に、おります。 つたこの機会に一つ番起して、と との問題は以前から何度も繰り それで、生徒会規約の新しくな一 化活動を引続き行う事等を考えて一

中学

生徒会長に神先君決定

返し取り上げられながら、未だに一まとめて行う事や、前期執行委員 観賞やレコードコンサート等の文 予算委員会を米年三月分まで全て 会に於てかなり成功していた映画

会注到追言

一脱して戴きたいと思います。 単に紹介しておきます。 御存知の様に新規約による生徒 次に後期生徒会の活動方針を簡

この級に添つたものとなります。 務である訳で、今後の活動は全て 後期生徒会に課せられた最大の任 の機構をいかに消化して行くかが 本的に異つております。従つてこ 会機構は、これまでの機構とは根 具体的な方針と致しましては、

的な援助を切にお願い致します。 と思いますので、会員諸君の積極 行くにつれて種々の幣害も超る事 何分初めての事でもあり、やつて

つける為。

秋

局

告

以上、色々と述べてきましたが一ポーツ大会は可能な限りやろうと一限が明晰でなかつた為に全体が統 思います。 校当局とよく話し合い、解決した 又ロツカーのふたの問題等は学一会長の下、一本の線でまとまりを

現在学校の雰囲気は冷いと思いま その計画は各ホームルームで増 のものにして下さい。執行部に対 た原因は無計画だったからだと思 さんが相談して決定。不活発だつ一する皆さんの建設的な意見を希望 いと考えています。 だめです、どうか、生徒会を役員 る積極的な活動なしにはどうてい んのホームルームやクラブにおけ たけのものではなく、皆さん自身 生徒会を活発にするねには皆さ **生徒会会** 長 二、執行機関に重点が

校

クラブ代表委員

C小纸、蜡田

州湖 出

沢田 松本

クラブ

中央委員

验查委員

中田

M A

C

上記·另村 和当・音 生徒会

役員、

委員決定

副食養 終 真幸

112

奥田

野球部 歷史部 斉藤

音楽部 佐々木

占罪

大久保宏志 些

U 弃

会則の

そして三者共、ばらばらに学校で あまり強い団結が見られません。 スクラムを組まず、又生徒間でも す。生徒・先生・学校当局が強い

います。

する、新会則によつて新設された一なわれたが、その核心にふれて見 委員長を中心に大規模に改正が行 今度中学校生徒会々則は、 根本的改正

いの活動を向上させる。

計画や活動実績を報告し、 二発表会の設置

クラブ活動もこれまで通り電視

目標は吸い学校にする事です。
一計画を立てて実施一討し、報告致します。映画会、スーやや上に位していたが、両者の権 行委員長が対等或は中央委員長が 従来に於ては、中央委員長と競 一、会長が置かれる

クラブ代表委員会を活発化し、各

中央執行委員 HA Ā CB CB A 杉木、野、

川辺、 柊、 西尾、水原 中田、黒川、 木原 III 柄 中西、治水、加地 安田、時野谷、萬谷 正米

バレーボール部 ハンドボール部 然道部 伊ケ崎

生徒会会 副食 指 挺 華島

小西島 行雄

伸後武彦 M A M三A 坂井・泉 中西·石田 高谷·加藤

MIA 松本·沢非 が指木・岩井 大村・天目 場・ 野山 小笠原・小泉・西川 文化・体育・風紀 庭球部 原田 福 調 置 大橋 バレー部 美術部 音楽部 則球部 路曲路 小密山 春名

とたれずに頑張って下さい。

中一、中二の正義 を愛する人を求む 新聞局員募集

轄しにくかつたので会長を置いて

というから、いかに懸心な人であ しい子供途を助ける施設があるが 四行調 大概意太郎 沢

とても勉強しなかつたそうであ る。上海セツルメントと言つて質 ア大字』の出身である。在学中は ことであろう。

卒業試験の時は学生一間教授に関一奴」と思つていた先生にも、案外 るかが良くわかると思う。大学の一きである。そうすれば「あの憎き 在学中四年間、ずつと通い続けた一うだが、陰でどそどそ言つていな

M A В CB C 松本・内海・木曽 相良・奥川・村山 南島・北村・大志方 梅田・山口・三宅 総村·栗山·広瀬

宮崎

クラブ代表質 北村 出

ングにでも出てきそうな顔をして 講義される。この先生のリネルの一 先生、その辺の安物の映画のギヤ 間で淡々と授業を進めてゆく干薬 つて、ワカツタと激忠表示してい ネルという母にコックリと首をふ じめな生徒が干薬先生がルデスヨ 連発は有名である。その数がいか に多いかは、あるとでもとてもま 何々デスヨネノと一種独特の口一宮んだ顔はあるまい。干棄先生実 百億円位の組金製の何かを贈れば ももつと面白いものを見いだすで え、諸岩は楽しい楽しい講義より 生口をあけて歯はしめたまま笑わ 方共あけて築うものだが、との先 にしでふいかるとしな笑い方をさ れるから大層変つた顔になる。又 まけて下さるカモしれない。 は難しい。 全身に力を入れて発音される。と一 時折外国語の発音をされるときは れる。普通笑う時には口も歯も両 あろう。顔である。この位変化に 職義中の先生をじつと見つめ給 口調からでもわかる様に干薬先

長をなくして、滕長四や、会計局

部等にわけ、又、中央、執行委員

そこで、執行機関を文化、風紀

答配活動を分化して、多くの人が

百動し、連帯責任をおうようにな

四、各機関で細則を設

ぎるので好ましくない、 やつていたが、余りにも荷が重す

従来は全ての事を会員長一人で 三、分極的になる



深

きるように細則が設けられるよう

個国が最良だと思う手段で活動で

た規則ではなく、会則に基いて、

とればいわゆる上から押しつけ

になっている。従って、一節には

細かい事柄は記城してない。

以上大体四つの理由で、

命前が

干菜先生

痛くてまわらなかつたという笑話 この先生はかの有名なルソフィ られたそうである。もし先生が京 恐らく一階の無い家を建てられる に上ればいいじやないか」と答え が、この先生職員室での話の時に 多くの者が知つていることと思う 有名な話を一つ紹介しよう。もう 生は関東人である。それに関し、 **極遠いしたものか「それなら二階** 都に自分の家を建てられる時には 京都は底給えすると聞いて、 どう

| の先生実にいい先生である。別に いで、進んで先生に話しかけるべ 一千葉先生に限らずどの先生でもそ 大分悪口を含つたが、本当はと

NIA 中· 的林 C В 〇大野・〇加登・神 宋広・小泉・○西岡 元(〇日は部長)

干薬先生の試験の点をまけてもら 一う。干薬先生もしかり、その通り する。願わくは諸岩、この料理を であつて実に話のわかる人である 深められんととを! 良く消化して干薬先生への理解を ではこの位で料理を終ることと

いたいのならば、時価(ウン)八

もらつたというから、もし諸岩が

器の贈物をして試験の点をまけて一良い面がある事を知つて驚くだろ

かつたが、今度ははつきりと執行 かわらず、従来は、すつきりしな 実際活動を行う機関であるにもか

執行機関とはいうまでもなく

置かれる

機関に重点がおかれた。特にクラ

フ活動というものに対して軍点が

笠

任の重大さを恐れてか、熱意がな ▼ところが、生徒会長といる官 なつてのはじめての 長という一本制度に され、高校生徒会々 行委員長制度が廃止 選挙が行われた。 ▼中央系員長、敬

の時の韻はちよつと文で表わすに一延べされ、そして又それでもいく いうスピードぶりであつた。▼さ でなくとも、「どうしたものか」 であつた。これでは選挙院理委員 かつたのか、特でどくらせど立候 補者はなく、最初の受付締切は日 というのか、立会演説は受付締切 立会演説、今までノロノロしてい う。しかしながらやつと一人の立 と考えざるをえなかつたのであろ で立候補者の含おうとしていると 手に何か他の事をしていた。これ におそまつ、立候補者一人の為か の翌日、そして次の日には選挙と た立候補者受付をはんかいしよう したところであつた。▲さて次は 候補者があらわれた。一同ホツト ら待つても立候補者はなかつたの とがわかつているのかと疑いたく のであつた。聞く方は聞く方で勝 ときては、人を腐鹿にした様なも 演説もチャチなもので、 応援弁士 てその立会演説であるが、まこと

なかつた着達が何とはなしに、と いなるが立会領島をろくろく聞か なる程であつた。▼さて選挙とあ

まい。マ新会長によせる期待は大 ことを考えていた者も少くはある 事は風当のの強いつらいもの、 ね。なににつけても会長という仕 と大きいとなおさらいいのですが 上、朝礼の時の行れいの声がもつ てもらいたいものである。▼その 賞は前期にまけず、どしどしやつ はよくない」といわれた御人では きい。応援徴説では、 すれば、後はどうなるか、そんな た。一人の立候補者をもし不信任 いう様な感じがしないでもなかつ ていると評判である。特に映画観 あるが、仲々しつかりした顔をし 「あまり前

11 よ

りよ よりよい学園のため い文化祭、そして

少なくとも僕にとつて事実なのだ かしこりのようなものが心に残つ一から弁解として聞くのは学校側(一 からどうにも仕方がない。 つたとばいい切れないような、何一う。こういう場合いつも君達の口 非常に残念ではあるがこれは

て、そして例外なしに毎日のよう ではあるまい。毎日僕が学校に来 きりと見せつけられただけかもし わば特殊なレンズを通して、はつ に感じる気持ーそれを文化祭とい これは何も文化祭に限つたこと 金とはいい難い点が多くあるかも い)のやり方がまずかつたからと しれない僕もその点は認めるし、 合時間の徹底、出欠の問題等、完 いつの場合でも例えば生徒の集 いう塔だ漠然とした批判である。

が洛星の生徒の特色だというなら ないだろう。 おいてもいいということにはなら 君は実に立派に務めを果してくれ してくれた高校の執行委員会の諸 の上無責任で無反省な批判ーとれ 質的な問題をそのままに放置して は君たちはきつと憤悩するだろう一深い記念祭が何一つなく娯事に終 傍観者的な嘲笑的な、そしてそ しかしだからといつてこの本 一つた事を喜び旦つ守護者に感謝し

二十三自迄の五日間の第七回記念祭も大きな事故もな 十月十九日から もかかわらず夜遅 一週間足らずの間授業の後、疲れていた 事終了した。一週間足らずの間授業の後、疲れ く迄残つて練習した数々の苦労、苦心の場が、 その日に全力を尽して発揮 校名に恥らう事なく立派に終つた。 観客を満足させ、 グラムにつきまとつていたあの下一責任も大きなものであつた。僕が んど全部といっていいほどのプロ しい努力にも和らず、文化祭の殆一ている。今年は主に生徒会がプロ しかし執行委員会の諸君の謎ぐま 勿論中心となつた文化祭を運営

శ్ర は本質論をいつもそのような技術 的な手続上の問題とすりかえると が学校の事務的な欠陥へとすりか

としても最も強く反省すべき事柄 の魏次馬根性であると思う。この は何か?僕の考えではそれは君達 の不断抱いている不嗣も大部分解 割切れない気持もなくなるし、僕 根性が直れば文化祭に対する僕の 消するのではないかと思う。

との学校側という言葉の持つ嫌な

響きを感ずるだけのセンスの持主

は君達の間にはどうもいないらし

うだ。しかるに一旦集団になると 無責任でもその場限りでもないよ 話しているときには、君達はそう ところで君遂一人一人に会つて うではないか。

そのような点で不手際のないよう一人の時の君遂は一体どこえ姿を消・六年間の長い日々を過ごした「母・食祭が終つて、天高き青空の下、 **衛国にもあのサマである。一人一** 君達自身卒業が近づくと難しも

それでは君達自身の本質的問題 理のせいであるから仕方がない」 と君達のある者は言う。しかしそ

いたいということである。群集に の中の一人である場合にも、

一任をなずりつけて凍しい顔をして 題だろうか?群集というものに實 んな風に割切つてしまつてよい間 方があるまい

分もした、というのでは「自分」 けは自分の考えをしつかり保つて の宮動に強い責任感を持つてもら という人間はどこかへ行つてしま 悟が大切である。人がしたから自 それに従つて行動しようという覚 まきこまれてはいけない。自分だ 身

いるのは卑却者だといわれても仕 僕が言いたいのは、君達が群集 協

残念ながら素晴らしい文化祭だ | 一体どのように感じていたのだろ

ている仲間は素直に受取るだろう は遅過ぎる。一週間やそこらの語 責任と自覚をもつて行動しようと う。その時曜かに君達は一人一人 れを下級生に伝えたいと思うだろ している。だが残念ながらそれで 意ある行動を割の不断の行動を見 また君達を真似してそれを野一と責任ある行動である。そとから

つとよくなつたろうにと思い、そ 校」のことを考え、ああすればも ないか。 で老人の繰り言のようなものでは一 たことを押しつけるだけの、主心 の行動は他人に自分が出来なかつ かり、たとえぞうでなくとも看達

|活を通じての君達 | 人々々の反省 的な感動ではなくて毎日の学校生 大切なことは一時的な線香花火

ものである。

渇逆の母目の学校生活自体が洛星 れてくるだろう。そしてその結果 次と供美を以て受収らないだろう

一始めて建設的な彎意ある批判も生

があいまいなまま記念祭に突入し

ためた処々でまずいところがあつ

た。生徒としては年に一度の記念

グラムを見たけすると、木質によ

かつたなあと思うだろう。それに

記念祭当日ばかりでなく毎日十時

盗残つて準備する上ころに、記念

て、練習しこであろう人々のプロ

あるいは喰の力となり又、自分淺 そして配合祭の番組に出場し、 り、ラリ外や絃を鳴らしたりして 劇の練習をしたり、装置を作つた 運動会の応援のヤグラを組んだり

と同じように毎日十時頃まで残つ

力から得る暖い心 大任を終え靜かに思う

前高校執行委員長

の客びは半脳するだろう。これか やらないという事も少し反省しな るという事で、やらない人は何も くてはいけない。中には劣等感を 人がいるとするなら、配念祭成功 行っていてそういう機会に出ない た人々が、これもする、あれもす 又何をするのにしてもある改つ 3

|例年にない進歩をとげた事を確信| くあわれむべき姿であつた。欠点 いて協力の精神が欠けていたぐら いであり、他の面では大変よかつ というものはだいたいある面にお ಹ್ಕ れてそ我等の勝りとなるはずであ 星ポーイは進むべきである。こ らも何事につけて一致協力をモツ トーとして、洛鼠ボーイらしく洛一

ようやく一週間近くに宜つた記。のんびりしている所へ新聞配から一な岩でも多くの人々の援助を得了 ともかく考えをのべてみたいと思 一つつ立つているような気分なので ットの後の表彰式が終って恰が 気持が一器強く、最後のシークレ 記念祭について何か掛いてくれと 考えがまとまらない始末なのだが 帰ってしまった講談にぼんやりと 何はともあれ無事に終つたという たのまれた次第だが、僕としては

執行の面じやなく――それもむつ た。むつかしいというのは準備や かしいには違いないが、僕のよう一んどの場合、残念ながら二つの点一の感激はもつと大きいものになる

為に汗を流し、緑の下の力となつ

れられないもの上思う。記念祭を し、苦労したことの感激は一生高 なかつたが、多くの仲間達と理解

もし自分が何らかの形で記念祭の

れよりは、今年はゆつくり楽しめ

今日ではほとんど忘れている。そ かつたように思うが、その膀胱は プログラムを見ていられたし楽し の昨年の記念祭の方がゆつくのと ないか。又僕自身の場合は今年よ でしかつき合つたことのなかつた

時半から午後三時半までの間学校

事をして何か殴いものを感じはし 友達と夜十時まで一緒に一つの仕 習をする場合だつて、今迄は朝八

して働いている中に何か暖いもの

を感じはしないだろうか。劇の練

正度なととろむつかしいなど思う一層した、或は矛盾したかのような 記念祭を準備し、執行してみて | 含んでいるもので、この二つの矛 記念祭の性格をいかにさばくかと いう事がむつかしいのである。と一で、そして記念祭を見た場合、そ

2+2ab+bºというような事から 力となるととだろう。その目の一 をよりよい学園とするための原動 解放され、くつろいで楽しむ、い 1つニュートンや(a+b):2=a2 やればやれるのだが、記念祭を確 目も早く来らんことを心から願う い。というのは、記念器には学校 薬の延長であるといろ事と、もう 側から度々いわれているように授 つて見ればお祭り的性格も多分に 釈するとなれば、非常にむつかし 一応の記念祭が出来たのだから、 俊 (高等学校生徒会顧問) 典 だものと思う。しかし、ただそれ 生徒には楽しんでもらいたいが、 が人情だろう。一方学校としては 祭なのだから、楽しみ騒ぎたいの だけなら頻激は薄いものと思う。 を見たりして諸君はみんな楽しん **輪を聞き、劇を見、シークレット** のじやないかと思う。そりや、弁 ところが本当の意味で記念祭を楽 ラムでなければいけないと思う。 結局記念祭は僕達が楽しむプログ だろう。との二者のいい分つまり その為に秩序が乱れるのを恐れる一 の延長なのかを、はつきりさせて でお祭なのか、どの程度まで授業 させて、いい変えればどの程度ま ついての学校と生徒の見解を一致 先に書いた記念祭の二つの性格に て見て何よりも強く感じた。 急祭が成功する為の大事なキーボ 配念祭にとりかかる事が、全ての しみ燈籤深く過した諸君は少ない 記念祭として受け取られる為の記 からも気持の良いすつきりとした 以上の事を記念祭にたずさわつ 何だかぐたぐたと書いて来たが 学校側からも生徒からも父兄

中一まで一致協力する。あるもの

援のヤグラをつくる場合高三から ないかと思う。例名は運動云の応 祭当日にも優る喜ばがあるのでは

け廻る。そして、高一から漢三ま は資金集めに中一から高三までか

でが協力してヤグラを組む、そう

ろ委員の負担を大きくするような のいすを移動させて掃除をしなけ かなように、多くの生徒にはむし ればならなかつた一事からも明ら 行動ごえ見られたのである。勿論 翌日の行事を行うためには八百余 リンゴのしん、果てはチューイン こま切れのプログラムや新聞紙、 の謝堂内には、キャラメルの包紙 ば、生紀会会員の活躍と訂正すべ、や球技大会などには、配念祭以外 きであろう。毎夜生徒が帰った後 ガムの食べかすまでが床に散乱し にも時々やりたいような良さがあ るのは止むを得ないが、企画に際 条件の下では、若干の無理が生ず ら高三まで同時に参加するという ではなかろうか。その点、中一か 記念祭への期待を残す方がよいの 思うところで打ち切つて、来年の 長くしてだれるより、もう少しと われるものがあつた。盛り沢山に にとつて、時間的に長過ぎると思 つた。しかし中には低学年の生徒

そして、

その上記会議を楽しく味

記念祭の為に何らかの汗を流して 盛り上げて行く力の一つとなつで 者でも傍観者でもなく、記念祭命 ただ単に楽しむだけでなく、のけ

祭の感激があると思う。とんなと

わう、そとに本当の海珠子が配念

な配急祭に至るスタートであって うな職員生徒一体となった理想的 記念祭の一例としてではなく、学 ほしいと心から折ってやまない。 園精神のほのぼのと感じられるよ 今年の記念祭が、単に成功した

教

にたえないような野次を君達自身、ち一致協力の精神が不完全ながら

の学校が一個の細胞となつて一つ

も生徒も存在するはずであり、

記念祭に当つて望んだ事、すなわ

グラムを組んだ訳だがそれだけに

び脳みる時、先生の、生徒のもの

誰の為の配念祭であつたかと再

でもなかつたはずである。学校の

たと思つている。

ものである。学校がある限り先生

我ら洛星ボーイにとつて意識の

している。

前中学執行委員長

垣

田

行

雄

74 弘

て、強技者は観客の為に観客は父名にふざわしいものといえる。勿た。それは生徒会の目覚にい活品 頭につかべてみると、胸が痛みつ一である。しかし学園祭の如き行事 いる者と観客が一つのものになつ一つてくり展げられてこそ学園祭の が、学校が教育の場である限り普 間の創立精神や教育方針からはず つて行われたものといえども、 **論いかに生徒のもり上る窓欲によ** ぶりである。八百名の生徒の秩序 もので、生徒の盛り上る意欲によである。しかし今年の記念祭は昨 下の関係が生じるのも当然のこと 教える側と敢えられる側という上 通の状態に於て先生と生徒の間に ことは今観改めていうまでもない に於てはいささか趣を與にすべき 学校の中心は生徒であるという 学 片ずけに至るまで可成りの成功を 員以外の生性に関しては、一、二 を保ちなから、 係との間にはそれ程大きい変化は つて、昨年の記念祭と今年の記念 配念祭は、一年一年経験を重ねな「緒方先生との連絡の徹底が成功へ 年に比べて大きな違いが感じられ 応定まつたものが出来ているよう なかった。即ち外観的には既に一 つて来た感があるが、外観的にい がら学園祭としてのスタイルを造 歴史の浅い本校の過去に於ける るのはいうまでもないが、 輝備、進行から後 についているるとこであつて、 つたと思いたが、それはみな感覚 は除の力の衝突性をもつとよく認 であつたので、多くの生徒は全〉 識しなければならない。 気付かなかったであるらが、 つたものではなく絵べて陰の仕事 大書すべきであろう。ふには安立 れる。また中学執行委員の協力も の大きな原因になっていると思わ きて、生徒会の活躍が自覚しか

イアトール祝日(21日)莊厳ミサによる

のような場合にも、演技をやつて けられる場面が数多くあった。こ

升士の論旨をより明版にする為の
 次は
野士を
いやかすの
じやなし
に 理めて行かなければならない。野 個技者の為に、

一つの事について

ものである。弁論大会の野次は全

ことは出来ない。

れたものであつては学園祭という

おさめたのは、一に高校執行委員

の並々ならぬ努力のたまものであ

なかった。従って正確にいうなら

る資格はないが、合唱コンクール

を除いて昨年と何ら異るととろは

は、

唱コンクール、弁論大会、シーク

みな行為をしたものがかなり多く ない。この事に於ては少々軽はず は個人、責任も負わなくてはなら は一致協力をし連帯的責任あるい のである。生徒自身の事について というものがそとにひそんでいる 進歩を探求するのに、やはり意義

たのではなかろうか。例えば合

レツトの時をふり返つて、

小さい

我々 ではない。現に或る生徒が陰で献 一般生徒の協力が絶無であった訳 ものではないと信する。 もつて得たものは決して頻適味な 計的に働いていたのを私は知つて いる。その生徒が記述祭中に身を 色々な用件のために断片的にし べきであろう。 いう点に、十二分の岩圏をはうら して特に中一、中二が参加すると

次第である。

最後にこの紙面を借りて、記念

るよう希望し敢えて一文を誓いた

が記念祭を支えるカドなつて下さ だが、来年の配念祭には一人一人 とはよくわかつでいる事と思うの

か参観することが出来なかつた私 個々の催場について批判す

か非常に殴いものを感じたという す)が記念祭の前後三回におたつ 5. 事を書いて終ります 皆さんにお知らせし、僕自身が何 て忠告激励の手紙を下さった事を なお特に或る先母へ名はかしま

皆さんの御協力に深く感激致しま 祭に対しての先生方、執行常員及

が、二人共「おもしろい新聞」を 事とて、スムーズにはいかない 長は加太君と決定した。初めての る。そして、局長は清水君、編集 他の雑用にとびまわり活躍してい な一生懸命に記事の取材や、その

目指して張り切つている。

つて編集して行く事になった。 つて、H一生とM三生が中心にな

未熟者の集りではあるが、みん

同般り切つてお待ちしている。

20

さて、編集局は、中学校舎二階

(清水新局長)

記事が出てくるか、これからを期 に心がけていきたい 待していただきたい

お待ちしている。

しろい新聞を 員 数 局まできていただきたい。

にもぜひ、我と思わん方々は新聞

飢えた男ども

次代の新聞を背負っていくため

局

との度新聞局では、日二生に代 | の中学生従会室を仕切つた随側。 どしどしたずねてきて良い意見を 聞かしていたださたいものだ。 けていきたい。 に地じない新聞をつくる様に心が 生方達英よく相談して、洛星の名 Sるが、抽負負けしない様、又新 さて、抱負は、非常にたくさん 島員の名に応じめ様、 顧問の先

前局長の時からの抱負で、今度も

一年間、これを中心に新聞を編集

目指していると掛いたが、これは

さて先に「おもしろい新聞」を

していとうと考えている。

先生と図書 H 生

く読んでくれる様に、そういう編

それで、第四面はみんなが面白

4万針をとることにした。 どんな それから記事も選くならない様 では何のために図橱があるのがわ うけますが、それがいつまでも先一歳」はクソデモクラエーーといつ 本をよくもつておられる先生を見 言。このどろ先生の中に図書館の 図書館の本の貸出しについて一

するのが一番早い」という事を昔 を知るには、その人を食事に接待 べる時に上品に作法を正して食べ 「その人の人格や家庭のシッケ

説んだ事がある。なる程、物をたか。生きているうちに頭をつかえる。 ましい次第である。 方はさまざまである。 遊だはれが つてみる時もある程人の物の食べ がしているのだろうかと疑いをも る者もあれば、どんなシッケを親 度位は机の引出しをあけられたと ということもあるが、 諸君は生物室へ入つたなら、 生物室の落書

M二 Z生

メキ声、本校のモツトーなる「静 るためのドナリ声!!ウナリ声・ワ の様な有様である。彼等が組を代 表し、われ先に持つて帰らんとす あのバン売場のあたかも戦斗状態 の名物の一つであるともいいたい られる事が一つある。それは本校 さてこの事に以述して考えさせ だあれは。落骸でいつばいである は消せないとしても、これからは ようではないか。 あの様な事を絶対にしない様にし 恥しい事である。今まで書いたの 殆んどが下品なものである。全く おもしろいものもないではないが とと思う。一たいなんというとと

H・Rに大賛成

このやかましさにたえかねたあ ような老齢で同じく教皇になられ 実行されることになった。僕はこ こん度、小ホーム・ルーム捌が をちよつと借りれば「人間の性格 | 明するのが、我が高1〇の野郎共

た際、時のフランス質相ヴァンサ胸中に思って屠られることでもあ 十三世の名をとつて、必ずや教会 温かい広い心をもつて居られたと れた教録ヨハネニ十二世に続く二 とは比較にはならないけれど、翌 会法学者として数会史上に名残さは較格な態度をとられたが、その れた。

リック信者の指導に当られた。一に打ち立てられることは出来ない て所謂「左翼へ道を開く」 運動に ツベ・ロンカリ、即ちヨハネスニ 史否、世界史に一時期を画する館 共産主義思想に対 世の精神に従つて 信をもつて即位さ 前代のピウス十一 ピウス十二世は 」と飽くまで主張されておられる ヴエネチアで大会を開いた時、ロ はキリスト教に背反する基礎の上 しかも、その社会党の代表者達に の人々を親切に温かく迎えるべき 各地から参集する社会党の代表者 人物であることを証する。昨年の のである。アンジエロ・デュウゼ 対しては「近代経済及び社会組織 ことであるが、イタリア社会党が である」と動められたのである。 ンカリ大司教は信者に向つて、「 とは、ヨハネス二十三世の偉大な

ある。今右にあげた二つの事は悪

にもかかわらずそとにいる生徒四 い条件のほんの一例にすぎない。

男三人よれば……。」という謎が一るのである。

|の方もあると思う。もし昔から「|ンクールの結果として表われてい

つている。それが運動会、合唱コ

ほとんど知らない人はいない位で

つけにとられた。ついでながら渡

には、ブイシス神父さんまでがあ

リの背くらべの餌があるが、しか

しクラス全体ががつちりとまとま

|ス唯一人の坊主頭のオアニイサン | て目につく存在はなくて、ドング

ラスである。残念ながらずばぬけ

本当に我が高ーCはすばらしいク

さていろいろとあげて来たが、

一で上品な部類の一人である。 少し端つぼいきらいはあるが、高

劇コンクールでの名演技は御記憶

国鉄のごやつかいになった、この 藤井先生、「日の悪い」即では、

いるものか、その点我々には解ら一時間も以前よりは節守されること それを耳に入れてもズボラをして、 でストップしたのか、学校当局が 単に目新しいばかりでなくより先

P 生

の中国の賢者が言つたのを背物で「る事は早く改善すべきでなかろう」ルーム制築行の日を心待ちしてい「しむ程、昼夜大常闘しておられる なこと、不都合なこと、規則を破っていることである。僕は小ホーム だれが見てもいやなもの、いや

生と生徒の親密さがふかまり、又

これは僕だけでなく誰でも思つ | 諸兄達は、どんな日々をおくつて | にして。

時に感じて

をとつて、風邪などひかぬように | 通りますが、 幅一間余りのせまい

れるのだから、適切な睡眠と体験 | てですが、昼食時に時々あの前を

精神的に大きな負担をおっておら | パンを売っている場所の事につい

おられるだろうか、寝る時間もお と思う。しかし、それでなくても 大学入試を目前にひかえている | して下さい。来たるべき目的を前 | 個所に各クラスのパン当器及びパ M三、一生徒

パン売場の拡張を

M = · A · M

場所を変えれば自然に活乱が解消

におしよせて来て、大混乱だから ンを朝たのむのを忘れた音が一定

る。だから最前列のまんなかの二一パスに関しているが、木炭パスと 人きり石井、小林の両君は、さぞ る程先生のにらみがきくのであ のからサンショみたいな人へと並 とであるが、やはり我がクラスも の理由は……。後は適当にお考え んでいる。そしてもちろん的にな けて、けんかとすもうの強そうな一 十七人共横範生であるということ。あつたとしたら、まず絶好の見本

さてその四十七人の主人公のと

四人が球技大会に出場して、滋に

員である。これに水谷君を加えた

の三君。三人共そろつでテニス部

と思われるのが、泉、寛下、西山

模範的なクラス 高一Cの巻

村田神父さんの授業で聞いた事一ということになる、その事実を配

والمرابعة والمرا したのだそうだが、その話がそと「の制度は非常によいものだと思う」は必ずしも環境に左右されない」
|の存在である。ます教室が悪い。 考えて、私は気が楽になったと又、導を無視するからであると力説さ 教操位につかれたが、自分と同じ な態度は、キリスト教を否定する | 生を楽せた観光パスでも横亭道れ た方が過去に何人かあつたととを つ人上間じ態度であり、数会の指 ある。何故かというと、このよう一に、場所が一階である関係上女学 マルクス主義のイデオロギーを持

人に対してはにくしみどころか、 を阻害する思想そのものに対して とのように、カトリックの信仰

一うのである。第二の問題が担任の

ほとりと共に瞬間消え去つてしま

味にしている尾崎岩も前から二列

で帯兵然と構えているのは、他で

紀位おくれだした、出口のところ あつて、このごろは二世紀か三世 いる四方君もあいかわらず健在で

らない水野のキンチャンである。

値がある。盲滅法質問するのを趣

目である。質問をしている時は、

うしても先生の顔と一緒にバスの

ルの姿勢になり、代数の公式はど

きわたるそのくさめは充分聞く価

|は、頭はやむ奈えず、〃左向け左|の方にいる。 余韻まで残してひび

くさめで有名な大岩君も同じく前 生の口を制するに効果ある猛烈な らしい。時にはしやべつている先

一君の居眠りの回数が多いという事

けを催させる。というのは日下部

実を表わしている。一世紀遅れて

全校中で一番脳があたらない上

日中)ので、さほど苦にもならぬ一君がいる。彼の顔を見るだけで眠

| いて話をしている(但しそれは一 | 同じく歌うのが好きな者に日下部

かといってとは議論の系口になる

に二人が何ケ月に一度味服へ行く

で機綱といえる。服装検査の度毎

にしてもしかる べく後や 横を向

たもので、小林君の席は一時間目 う位であるが、世の中はうまくし

居心地が悪いだろうと気の鎧に思|さばさにのばすのは閃紫君と並ん

いうのかふさわしい様だ。整をは

識な程の美声である。歌う時には

レコード会社が呼ばないのが不思

る亀田君が後の方の列にいる。

る。音楽の時間にはやけに張り切

優勝したのはついこの前の事で志

|わざわざ京都まで、洛星の先生と|の中で、一人治火山の様な鶸の柄

いわれる程の……云々になる為に | 君。 超早口で英語を読む我がクラ

|の授業があるので悪口はさし控え|から、この人も親切な人の一人と

教師である。一週間に4時間も彼一我々一同解り同志の会議に励める

るが、一文化果つる所一九州から

いえる。少しつしろの方に居る者

十三世とはこのような方なのであ

即ち明色は瀛白、紺色は誠実を示しています。との三つの意思 らふりそそがれる祝福をかたどり、彩色は青少年教育の根幹、 の三角形は天に昇りゆく人間の祈りを現わし、他は神の御座か 組合わされた二つの三角形から成る星型であります。その一つ 本学園の検章は人間の鑑糊と陶体との神秘的な結合を象徴して

(3) 教育の根幹

原の輝く希望を象徴しています。 定指す三点を結んで作られる三角形の結合になる星はまた本総

(3)No. のソットリモンテであつた。十一

才の時ベルガモ数区の神学校に入

あつたその経験の結果であり、

に宗典教育の重大

ガリアに教皇特派巡察使を命ぜら活動を支持し全国民の尊敬を受け

私は気が楽になった」と言われて

又、カトリックの規律に得く事で ツク信者の態度は間違いであり、 自発的に援助した。これはロンカ

国内は勿論フランス、ベルギー、

スの各政党は親カトリツク派であ 立派な指導を行つたので、フラン 会の新会則を完成したが、その間 問題、社会問題等あらゆる方面に

体験を生かされて信仰問題、思想

九〇〇年以来ローマのチ

3 2

下バジリカの建堂式に臨み、翌母 れたのは一八八一年十一月二十五 高揚せられたのである。 このロンカリカーディナルが生 公立学校に学ぶ中流家庭の子弟をに掘んに各地を旅行し、イタリア

ルルドに、その御出現百年を記念 出現の地として有名なフランスの みであつた「学生の家」を建て、

の総大司教の地位につかれた方で ある。今年の三月には、聖母の御 に任ぜられて後直ちにヴェネチア

た。一九五三年一月カーディナル 東方教会型省、布教型省及び律修 温服省の高官としての仕事をされ 隊の伍長となり、 カリ師は陸軍確住 ならなくなりロン 側をとらなければ に及んで、イタリ 一年後陸軍病院付 アも発国一致の体

 \exists

ロンカリカーディナルは今まで なつた。然るに第

翌年にふさわしく理母への信心を の中にあつて、青少年の指導に特 り、一九二一年イタリアにおける 大使は戦後数年間第一次大戦後の 私は七十三字。若くはないが然し して建てられた頭ピウス十世の地
れ、同時に義男軍の鎧的指導も損
は世に大きい反響をよんだ。その
の外交手腕を高く買われた結果に
。年にヴエネチアの総大司教の職に 当した。そして、戦後社会の混乱、殴からロンカリ師の名は著名となー外ならないと思う。事実ロンカリーつかれたがその時のあいさつに「「デイナルも同一歩關をとつてカト 従軍司祭(チャプレン)に任ぜら の時「聖体と短母」と題する脱数 ス十二世教皇が、ロンカリ大司教 た人である。前述したように五三 に着目してイタリアでは最初の試 信仰布教会の総裁に任ぜられその

を挙げられ、世界五個に近いカト **松機軆(カーデイナル)が第二百** をふくらませている。 リック侵者達は今大きい期待に胸 の短ペトロ大型堂で嵌かに即位式 六十三代の新数裂に選出され、ヨ ハネス二十三世と称せられること された。十九日後のニ十八日アン四年後成績危優秀の張賞を受け、 になった。十一月四日ヴァチカン

このベルガモの司数ラディニ・テ

あるサンタマリア教会で司祭に叙

郑介

4

11-40-11 | 11-40-11 | 11-40-11

いのが悩みの種で、一人にかかる それにつけても問員の人数が少| 生の手もとにおかれている。これ

ジエロ デュウゼツベ・ロンカリ 同じ年の十月十日モンテサントに 範学校の宗教科開設とベルガモ大 その後三五年にメセンブリアの名 た。一九五三年一月十二日カトリ ピウス十二世が十月九日創逝去 エサロラカレツヂで神学を勉強し 性を強く感じておられた現われで れ同年三月アレオポリスの大司教 たばかりでなく、ドイツからも最 いる。今度七十七才という高齢で 戦が勃発した一四年まで約十年間 ての学識を示すものに十六世紀後 管理者にも任命され、一九三九年 ン・オリエはカーデイナルの着用 ろうか。数尋位と縁大司数の地位 一九〇五年から、第一次欧州大 ているのである。又歴史学者とし チノーブルのラテン代牧区の臨時 学の交科会設置となって現われ、 ある。その主張は更にベルガモ師に叙聞され五年間その職にあつた高名誉の勲章を贈られたのであつ 負担も多く、局員全体が新局員を一からない。とれを早くかえしても一る人が会計課の方に善処方を依頼一 他方教区女子青年会の創立となつ。アの教祭便節、次いでコンスタン、場に立つカーデイナルに任ぜられ 義大司数となり、トルコ、ギリシ ツクにおいて数点の顧問という立

ら、母校ベルガモ神学校で教会史

び、歴史家チエサレ・バロニオに

ランス駐在教皇大便という重要な デスキの私設秘密を勤めるかたわ カロロ・ボロメオに関する研究及 鞭数学の教鞭をとり後その校長と 口する専攻論文があるし、一九二 地位にあげられた。これは外交家 半信仰復興のため活躍した学者聖 の九月から始まつた第二次大戦の 映期即ち、一九四四年の十二月フ ている。 するあの紅色の角帽ピレタを贈つ

い冗談を飛ばす愉快な件質で、楽 買ハネス二十三世はなかなか略

一次大戦が超る 〇年ベルガモで行われた現体大会 政治家として世界を指導したビウ 観主義者のカーディナルといわれ ハネス

リ師が十年の間神学校設師の壁に、オランダなどの布教会の事業をみ ろうと、反カトリツク党であろう でなく、六冊も著書を出された程 又 てぼわられた。そして二五年ブル と、その区別なくロンカリ大使の であつたという事実を思い出して 生れの人がヴエネチア総大司数に 私より五才も年上の同じベルガモ 極的に司数活動をせられたばかり なられたことがあるし、しかも積 ら完全に独立したいというカトリ り力を注がれたが、ロンカリカー 者の指導に特に第二次大戦当時よ 九五六年ヴエネチア大司教区の型 職者及び信者達に司数回状を発し 長 するカトリック信 S.

2 1 神と人間との関係 人間の本質

警職法の改正について= IE.

木

三 三

雄

る。この事から最近になつてよう は民主々義議会政治の原則をふみ 行してしまつた。しかしこの事実 事態は当然起るであろう即を予測 とが対立したままで異例の変則的 **有効であると宣言している保守党** を担合している社会党と、 それが 色が見え始めたのであるが、議会 /の有職者や保守党支持の人達に した哲の保守党が、何故にこれは 受が続けられている。この様な は最低の言葉で非難され、八多 え反感を買ってしまったのであ じつた行為として、各新聞派上 IE 1 に先つ会別独長を強 別中に改正を誓行し 即ら何故か改正を急 ぐ保守政党は、今会 をなげかけている。 一うのは一体どのような法律である を一等察官の主観的判断にゆだね どまでしてもこの熔職法改正を成 ている法律であり、いわば警察官 改悪ルであるとして国民の大多数 か、又何故にこの裔職法改正がリーだからといつて改正案に見られる一日察官の判断にもとついて唯単な 立させる必要があったのであろう ろうか。所で先ずこの審職法とい どうしても道徳や法律や監督が必 限を極めて大幅に拡大しようとし はこれらの警察官の予防の為の権 ばしば行われ関脳とされているの するような警察官の越権行為がし 法律で制限している訳である。所一 が持つている強制力の行便をこの 他の危害を事前に予防する為に警 かというと、それは犯罪や、その が反対の色を遵くしているのであ もない事であるが、現在の社会秩 要であるという事は営を俟つまで 同生活に秩序を保たせる為には、 るのは当然の事であり、我々の共 たれなければ生活がおびやかされ ている所に問題があるのである。 にもかかわらず、今度の改正梁で が現行の警職法でさえ人権を侵害 察官の行動その他について規定し 我々の生活には一定の秩序が保 う事は事実である。しかし、そう | 序は一般にいつて乱しているとい ように「公共の安全及び秩序」が 一あり全体主義ではないから、各自 くの点に含まれているのである。 や学生運動、農民運動、平和運動 という事だけの理由で、 ら「公共の安全及び秩序を保つ」 本的権利を処断させようとする事 乱されるおそれがあり、実力行使 で起る小さな問題にさえ意見の相 事が強緊権の行使としごく当り前 は非常に危険な事である。何故な 且つ、その判断でもつて人間の基 によってそれを予防する為の判断 て自由に批判し合う自由を持つて一 が、それを失々の立場にしたがつ 経済はもとより、我々の日常生活 る自由が与えられている。政治や が自分の考えをもちそれを表現す一 我々には各自にそれぞれの立場が に出来る可能性がこの改正案の多 論、集会、結社の自由を侵害する が取締られ思想を調査したり、管

ある。だから、その自由が侵され かり、前進への道が開かれるので られてこそお互いの主張の非がわ で得ないと思うのである。 の可能性のある法律であれば正に いるのである。又その自由が認め それから改正案に見られるもろ 人権の危機』であるといわざる つの疑点は、保護の範囲が拡大

遊があり、対立がある訳ではある | てしまう危険性を十分持つている や、不道徳な人と交際する少年を あるだけにこの警職法の改正案に 連行できるという事に改めようと 事が考えられるのである。 当であると改正された現行制度が て、家庭裁判所に行わせる方が適 は、一般の成人犯罪者と切り雕し との旧制度が悪いとして少年だけ するとすれば旧制度の復活であり ているのである。もしこれが実現 改正は、なお且つこのような少年 ない事実である。又この警職法の ついては特に注目しなければなら の対象となろうとしている矢先で 主張をしていたが、その事が批判 処断し社会不安を除きたいという が先職し、刑事々件と「そ一般追に して触法や年については、検察庁 検察庁の方から少年法の改正案と している事である。この事は先頃 る保護というだけの名目で警察に され、法を侵すおそれのある少年 を警察で五日間も留置しようとし 今とかく』時の動き』論議の中 少年保護制度が弱体化し 降つてたが歩いていつてやれ、と るのですぞく)の朝十時に、宇多 つと『白質姫』に出てくるような ト屋のオバチャン等に大蔵さんの いて広訳の他についたので、ボー ブラブラ歩き出した。二十分程歩 たので待つてたのだがなかなか来 大蔵先生に家を聞いたら答えられ 野のパス・ストツブまで来い、と は休日にまで取材に走りまわつて いの馬頭でかい呼声のあとで家主 可愛い家の前に立つた。十回ぐら 家知らんか?と聞いてまわつてや 十一月一日の休日(諸君ノ我々

何度ぐらいでしたか?」

掌者はこれを命中度の高いソ連の

唱歌を学んで以来、植えつけられ て来た「汽車」という感じを、何 点もわからないでしようし、高校 心点となっているこの聯聯法改正一のではないかと思います。しかし もその核心はわからない点が多い 性や問題点を含んでいるのである る殆んどすべての点に亘つて危険 問題は、その改正しようとしてい 中学生の諸君は勿論問題の中心 「ポーツ」となる汽笛は、赤学 諸君も設而的には理解できて 一義的であり政治問題にこだわる

つている人がいるそろである。そ い。何か気がくしゃくしゃと異常 ていつたという事である。今まで 事ではないか。 西九州方言が、東九州方言に変つ のは、考えてみると、おもしろい 三二列車とか、四二四列車とか てしまえば、それまでであろうが にわに質的変化をし始めるという た言葉が、或る駅を通過するとや いう一単位の列車内で話されてい が変つたのだから当り前だといっ 旅の常連がよー」となる警笛を聞くと何かしら て、東海道を走る利耳は、 い。「ピイー」と、警笛をならし かしら、味わざされて、うれし 「岩質」ではなくなった。車中の ふと目を覚まして、

こをどう汽車が走つていようなど 「ヨカタイ」(良いよ、良いですれる。たまには煤煙ですすけるの もいいものだ (アハハハ……) 旅 には反つて親し みを感じさせら 気機関車も、私 く苦情にする森 ポーツ」でなくては、どうも、臓 じが出ないようだ。 新橋」を発車するには、やはり「 ある。私も全く同感、「汽笛一声 さびしい感じがするといつた人が ついでながら、鹿児島本線(博

置つて食べてどらんなさい。とて 多ー門司)で、もし、ついでがあ

たのだ」と改めて、ホッとする事 た時、「ああ、自分は旅から帰つ て思くよごれる。そのよごれを見ったら、折尾で「カシワメシ」を、 と、真白いタオルが一画を区切つ から帰つて、すすけた顔をぬぐう も「ウマイ」から

もどり、雨の中をまわりを見まわ 住方ないのでパス・ストップへ逆 しながら歩くと、前方のまがり角

こいう赤印をまずメモに配入した

おられる。

られない。退屈になつたので雨が、そく第一発のミサイルを打込んだ めた。大成先生は彼独特のテレタ すわつてまわりをジロシロみはじ 」上泣きついてこられたのでさつ ーとやらをはやくすましてくれよ ような顔をして、「インターピュ がる程の馬力で上り込み、イスに さんを集せてやつて来た。 マン、スマン」という再を出す小 「先生の御結婚の時の恋愛は摂氏 ざい大クラ先生とニコニコした奥 ホームにドサドサツと部屋がま 十五分後我々は先生のスイート 「ヤアー、ス

だそうである。 品行方正な僧指様 ダソウダというぐあい首を振つて 的人権が修書される危険性を持つ 勿論、諸君達は動学に励む事が節 くらいの国民の各層がこの改正案 顕教団体等、殆んどといつてよい ている改正案であり、又それが為 現在の憲法に保障されている基本 に多くの学者グループ、文化団体 に対して反対しているのである。

失われ、

マイ もう ならないのである。けだし、無知 又諸君達も決して無知であつでは 対して無知であつてはならないし の一人一人が出来つつある法律に ばならないと思うのである。国民 点にあるという事は知つておかね **鞴職法改正問題の輪点がこの様な** べきではないが、今騒がれている

かもし出される愛の一家の悲喜交

のが、やさしい母親サーラです。

認能と献身の生活をつづけてきた

々の感動物語である。

員だった父の哀れな死をめぐって

との物語は律気者で頑固な鉄道一ささやかな一家で、ながいながい

事であろう。 であるが、慎重に考えねばならぬ 何に拘わらず国民は『悪法も法で れをとるかは国民一人一人の自由 れてしまえば法律の解釈選用の如 なく、法律についても一度制定さ から出る結果ほど恐ろしいものは ばならないのである。
数否両脇何 ある。人という強制力に従わなけれ (次回の予定は経済問題) 中の息子マルチエロは、父のあま の労働者の彼は、酒が強くて酔え らちの人気者。が、家では頑固一 ばギターを陽気に弾き喰う仲間の ですが、幼い来つ子のサンドロ坊 の器量よしの娘ジュリアと、失業 徽な欒君です。子供は三人。年頃 律気な機関士。五十を迎えた初老 りのきびしさにやりきれない思い 父親アンドレはイタリア国鉄の

3

そうすると、やがて下り「さつま

であろうが、ど あろうが、下り 乗つた。上りで

に出合うなどと、時刻表を読ん

で安心して又眠るのだそうである

知つた事ではない。ただ程り変る

の意)と発音されていた言葉が、

井

茂

利

B

「ほう

いが「シレー」に、「ハヤカ

「エエバイ」に、「シロカ」(白

は今、どのあたりを通つている、

上に目が覚めても、上り「筑紫」

刻穀を枕もとに置いて寝、フト夜

は、特に汽車に

想

興奮した時など

ついう人は、寝る時も、必ず、時

あたかも、自分が汽車に乗ってい 車の時刻表を、必ず買って読んで 本交通公社から発行されている汽 行が好きなあまり、毎月一日、

り体を動かしたくない性質の人間

以前のこと、妙な事に気がついた

遠賀川を渡つて「折尾」に着く。 傾多を発取して約一時間すると、

私は、生れつき不精者で、あま

だが汽車に乗るのだけは好きだ。

博多にいた頃は、よく汽車に乗

内で、今まで盛んに話されていた この駅を通過するあたりから、車 は旅行マニヤがいる。あまり旅 世に旅行の好きな人は多い。中

といささか難いた。

のかのような気持になって悩に入

つた。楽しむためばかりではな

中には、とんなマニヤがいるのか

上り鹿児島本線の醤通列車が、

)が「ソンデノー」に変る。乗客

がよくある。

「ソシテクサ」(そうしてからね

カ」(悪い)が「ワリー」に、 (早い) が「ハエー」に、「ワル

されている話である。私は、

供の

ながいます」という本の中で紹介

落着けたものだ。

るような機関車の音を聞いて心を し、ぼつしゆ」と重い足をひきず 自然を眺め、汽笛を聞き、

いる阿川弘之氏の「お早く御乗車 れは中央公論社から出版されて

> 婚とちがうんですか?」と聞くと ない。再び「本当ですか?恋侵組 ら考えるとどうも本当とは思え 知つているので、その時の状態か い」とオツシャル。何か割りきれ 「絶対本当、神様にちかつてもい 策者は教会で行われた結婚式を

事をしやべつている間に奥様は紅 の御想像にまかせる。このような このルアツルが何を示すかは諸君 々二人顔を見合せてニヤリ) て気が合つてるんでしようね、我 ナソウヤナ、彼女、コツクリ、何 ツルと両方が思つたそうである。 を聞くと、見合の時一目見てルア (との時後、彼女をふりむいて、 ない。仕方なしに見合の時の状況

の家へ行くとり留守でつせ先生! カーテンどしにとちらを見てソウ のつまらない推獄、つけたしであ IOBMぐらいと思い打込んだの 結構なんです」奥様も台所の方で 上げから万向が狂つていたらしい 「イヤ、僕等の約姫は純粋な見合 だがアメリカの月ロケット並に打 **ప**్ట ある(もつとも最後の一つは熊者 茶を飲み、モーツアルトを聞き、 早く自分で設計した家を建て、紅 奥様のひざを枕にねる事だそうで 紅茶といえば彼の最大の願いは 先生ゴメンナサイ

やかでいらつしやいます。 茶とケーキの御支度、大変おしと 間の応答を書いて見よう。 なつてきた。とれから彼と我々の 置うのでなくて彼女に買ってもら が恋愛にうつるとにわかに面白く をかためて買ったり、まとめて遊 いつておられた。レコードは彼が ンは聞かざれるようなので困ると たのである。略歴はこれ程にして 北自川教会において彼と結婚され 至つている。 進学、三年前に沿足に入り今日に 時代の迫物である。後に京都美大 うのだそうである。彼は何でも物 モーツアルトを好み、ベートーベ をなされ、昨年の十二月二十六日でいると思う。 れ、府一女学校卒業以来花の修業 話は変るが彼の趣味はレコード、 「先生は学生時代に好きな人があ の教々は最後の言葉で とこいらまでの正常な話も話題

年九月七日、 は真面は、面して温和、 となった美術専門学校の図案科へレイでしたねえ」「そうかい、そ において人気を呼んだ竜顔は幼年。君この最後の彼の計郷は「先生、 品店の子母として生を受く、性質 次に彼の略薩を記そう。昭和五「りましたか?」「イヤアー、 ういわれるのが何よりもうれしい 平井先生の結婚式の時の奥様はキ に
「ラン、ソリヤ、安心だ」諸 様は?」「私はありません、本当 非常に好意的であるから恋慢に悩 やあーカンベンしてくれよ」「奥 そり と紅茶とレコードの話を聞いて何 となしにうれしくなった所で我々 はサイナラをいつて採放した。 しを頼めばいい上瓜子。延々三時 んでいるものは誰でも行うで橋 から考えると男女交際については 大いに元気づけられた。この口

彼女は昭和六年二月二十三日生 アイアイの中にくらしている彼と 彼女の幸福さを実に見事に表現し んだ」というやりとりと共に和気 る愛すべき家に行つて技を困らす と同時に党々と恋侵論でも戦わず

せまいが表自然を見渡せ

交際をもつと上手にやらないかん 「時に洛星の生徒は女の人との

事を残々はすすめて終りとする。

奥田、川辺記)

大いに賛成なんだ(経 ヨ」政が概然しやべり さなんかいつてるやつ 出したのにロアングリ 君達もガンパツテクレ なかつたらいいんだ。 なるよ、不健全なうわ 来たりしたら大変為に によって勉強がよく出 験者は語る)その友達 が最低と思って気にし 僕は青年時代の恋愛は

つて選び出されました。母親の友 達が新聞で「鉄道員」の子役募集 を知つて応募をすすめたのですが

ピエトロ・ジエルミ ルイザ・D・ノーチュ シルヴア・コシナ R・スペツイアーリ カルロ・ジュフレ

を小ざい心に、やきつけたサンド をとび出す姉と兄、あいだに立つ 出の形式をとり、父と衝突して家 す。物語は、少年サンドロの思い る一時期をとらえて描いていま ロ。それらの人々の愛すべきお話 ておどおどする母。そうした凡て 映画は、こうした一家の人生のあ と。何んという可疑らしい少年で まるで学校へ行くみたいだもの」 した。ゴイヤだよ、これじやあ、 をイヤがつてママをてこすらせま 彼は台本の一部を暗記するの 配役 配්(大学) サンドロアンドレ(父) サーラ(母) シエリア(例) マルチエリア(兄) (姉の恋人)

はないでしようか。 イタリアフィルム (京都宝塚劇場上映中)

次号の映画紹介には「静かなる か 太、三面をHーの五条、 進したいと思います。

お 知 3 世

第二鈴木將路(中京区西河院四条 どしお見舞にいつたり、手紙名が うである。十一月中はまだまだ退 病院内でとても退屈されているぞ したりしてなぐさめでほしいもの 院できないそうであるから、どに 上ル)へ入院された。経過は自行 である。おそらく先生も高くんで 上さる事に強いない。 とのたび、我が愛すべき仲田 (体質料型当)が特の手術で、

集 後

けで、この新聞に多少の不手際な 点がありましても、 ました。耳二は今後陰の力となっ 変後退して。H・一が主体となり 一働いてくれます。 とのようなわ 今号より日・二の肥着諸君が がまんして下

聞を作る事に努力し、今号を起点 として新しいものを加えながら前 周長及局員一同、 より面白い変

三の藤浪、高谷が受け持ちまし 今回は一面を清水とM三の河村 二面をH一の大岩と川嶋、

やにとつて、父親は誇らしくも頼

もしい英雄。そしてこの、貧しく一ら、ピエトロ・ジエルミ監督によードン」を予定しております。

内外の二百人以上の子供達の中か

このネヴエラ少年は、

ローマ市

